

認定番号：19

サポーター一名：一般社団法人中部地域づくり協会

## 取組実績

### ① 防災講座の実施

年度を通して、愛知・岐阜県内の小・中学校、高校、大学、特別支援学校で児童・生徒・学生に対して、大雨から大切な命を守るため、VRによる浸水疑似体験・浸水疑似体験映像の視聴や、過去の災害などの学習、マイ・タイムラインの作成などを通して、事前の備えや早期避難などについて学ぶ防災講座を実施した。

防災講座の実施校数は、令和6年度実績が83校(小学校51校・中学校15校・高校10校・大学1校・特別支援学校6校)、受講児童・生徒・学生数は、約5,700人であった。また、9月以降、伊勢湾台風の記憶を風化させず伝承するため、AI語り部との対話を通し伊勢湾台風を学習できるシステムを制作し、防災講座で活用した。

#### 【活動報告】

<https://ckknet-kenkyujyo.jp/activity-report/disaster-prevention-lecture/>

#### 【講座申込】

VRによる浸水疑似体験

<https://ckknet-kenkyujyo.jp/activities/dsaster-prevention-lecture/>

### 防 災 講 座 の 様 子



認定番号：19

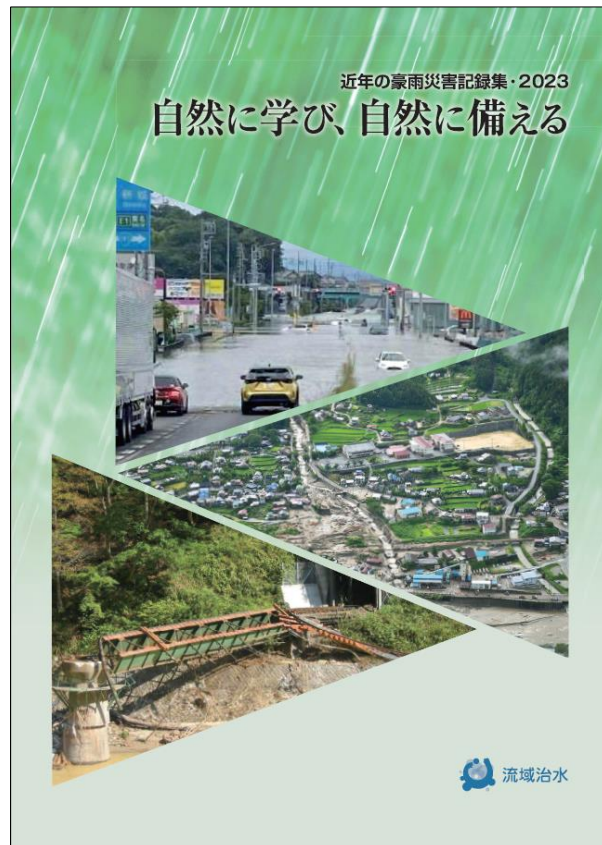
サポーター一名：一般社団法人中部地域づくり協会

## 取組実績

### ② 防災啓発冊子の配付

近年の豪雨災害を学ぶ防災啓発冊子「自然に学び、自然に備える」を5月に3,500部発行した。その冊子に流域治水を紹介するページを設け、三重・四国・愛媛連合総合水防演習を始めとする防災イベントや中部管内の国・自治体などの行政機関、図書館、高校、大学などに配布した。

(<https://ckknet-kenkyujyo.jp/activities/heavy-rain-disaster-record-collection/>)



認定番号：19

サポーター名：一般社団法人中部地域づくり協会

## 取組実績

### ③ 防災イベント等における啓発

年度を通して、中部管内の防災イベント等に参加し、大雨における早期避難の大切さを伝えるため、V Rによる浸水疑似体験・伊勢湾台風AI語り部との対話体験等を実施した。  
令和6年度における防災イベント等の参加実績は37回、V Rによる浸水疑似体験者数は約2,800名であった。

【活動報告】(<https://ckknet-kenkyujyo.jp/activity-report/disaster-drills-etc/>)

【浸水体感V R】(<https://ckknet-kenkyujyo.jp/activities/flooding-vr/>)

【伊勢湾台風AI語り部】(<https://ckknet-kenkyujyo.jp/activities/isewan-kataribe/>)

#### 防災イベント等の様子

##### 国土交通省との連携



令和6年度 三重四国連合総合水防演習



かわらんべ 夏休みスペシャルDay

##### 地域との連携



せき市民防災フェア2024



伊勢湾台風65年市民防災の集い

### ④ 一時避難所の設置

9事業所（沼津市・浜松市・豊橋市・名古屋市・桑名市・津市・岐阜市・多治見市・高山市）において、地域の自治会と協定を締結し、洪水時等の一時避難所として位置づけている。